

環境経済・政策学会 2024 年大会 大会プログラム (ver. 1.1)

SEEPS2024 PROGRAM



関西大学千里山キャンパスは、2022年開設100周年を迎えました。
約100年前の「関大前」駅周辺。当時は、「遊園前」駅でありました。



**KANSAI
UNIVERSITY**



目次 TABLE OF CONTENTS

プログラム概要	3
Conference Schedule	
セッション構成	4
Program at a Glance	
開催校企画パネルディスカッション	6
Conference Committee Presents: Panel Discussion	
日本地球惑星科学連合（JpGU）との共同企画セッション	7
Jointly Organized Session with the Japan Geoscience Union (JpGU)	
プログラム詳細(第1日目)	8
Program Schedule, Day 1	
プログラム詳細(第2日目)	16
Program Schedule, Day 2	
会場までのアクセス	23
Conference Location	
千里山キャンパス案内図	24
Senriyama Campus Map	
教室平面図	25
Floor Plans	
大会事務局について	27
SEEPS2024 Secretariat	

プログラム概要 CONFERENCE SCHEDULE

第1日目 9月14日(土) Day 1: Saturday, September 14

08:30~	大会受付 Registration Desk Open	第1学舎 1号館2階 2 nd Floor, Bldg. 1, Area 1
09:30~11:30	パラレルセッション(1) Parallel Sessions (1)	第1学舎 1号館 /5号館 Bldg. 1 & 5, Area 1
11:30~12:40	昼食／理事会 Lunch / Board of Directors Meeting	
12:40~13:25	総会 General Meeting	第1学舎 1号館 千里ホール Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1
13:40~15:40	パラレルセッション(2) Parallel Sessions (2)	第1学舎 1号館 /5号館 Bldg. 1 & 5, Area 1
16:00~17:30	開催校企画 パネルディスカッション Conference Committee Presents: Panel Discussion	第1学舎 1号館 千里ホール Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1
18:00~20:00	交流会 Social Gathering	関西大学 100周年記念会館 Centenary Memorial Hall, Area 3

第2日目 9月15日(日) Day 2: Sunday, September 15

09:00~	大会受付 Registration Desk Open	第1学舎 1号館2階 2 nd Floor, Bldg. 1, Area 1
09:30~11:30	パラレルセッション(3) Parallel Sessions (3)	第1学舎 1号館 /5号館 Bldg. 1 & 5, Area 1
11:30~13:15	昼食／理事会 Lunch / Board of Directors Meeting	
13:30~14:00	授賞式 Award Ceremony	第1学舎 1号館 千里ホール Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1
14:20~16:20	パラレルセッション(4) Parallel Sessions (4)	第1学舎 1号館 /5号館 Bldg. 1 & 5, Area 1

セッション構成 PROGRAM AT A GLANCE

9月14日(土) Saturday, September 14

	ROOM A	ROOM B	ROOM C	ROOM D	ROOM E	ROOM F	ROOM G	Room H	Room I	Room J
09:30～ 11:30	Speed Talk (1) 日本語	Speed Talk (2) English	気候変動 (1)	Big Data and Recreation Demand	Business and Environment	エネルギー (1)	環境経済・ 政策:実証 (1)	環境ガバナ ンス	持続可能な 発展	
11:30～ 12:40	昼食／理事会（理事会 @ 第1学舎 1号館 A504） Lunch / Board of Directors Meeting									
12:40～ 13:25	総会 @ 第1学舎 1号館 千里ホール General Assembly of Members @ Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1									
13:40～ 15:40	Speed Talk (3) 日本語	Speed Talk (4) English	Organized Session: FD Experiment	Non-market Valuation	Asia and Developing Countries	企画: 統合的な複 合問題対応	日本地球惑 星科学連合 (JpGU)との 共同企画: プラスチック 汚染	企画: 気候変動研 究の AI 活用	企画: 気候変動政 策 40 年	環境経済・ 政策:実証 (2)
16:00～ 17:30	開催校企画 パネルディスカッション @ 第1学舎 1号館 千里ホール Conference Committee Presents: Panel Discussion @ Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1									
18:00～ 20:00	交流会 @ 関西大学 100 周年記念会館 Social Gathering @ Centenary Memorial Hall, Area 3									

9月15日(日) Sunday, September 15

	ROOM A	ROOM B	ROOM C	ROOM D	ROOM E	ROOM F	ROOM G	Room H	Room I	Room J
09:30～ 11:30	Speed Talk (5) 日本語	Speed Talk (6) English	生物多様性・生態系サービス	Experiment	Environmental Economics and Policy: Empirics (1)	環境経済・政策:理論	エネルギー (2)	気候変動 (2)	企業と環境	
11:30～ 13:15	<p>昼食／理事会 (理事会 @ 第1学舎 1号館 A504) Lunch / Board of Directors Meeting</p>									
13:30～ 14:00	<p>授賞式 @ 第1学舎 1号館 千里ホール Award Ceremony @ Senri Hall A, Bldg. 1, Area 1</p>									
14:20～ 16:20	Speed Talk (7) 日本語	廃棄物処理・リサイクル政策	企画: 国立公園の 経済分析	Political Science	Environmental Economics and Policy: Empirics (2)	企画: 公害経験/ 研究の継承	企画: グリラ 2035	企画: 移行方法論 の構築	企画: 日 ASEAN の 脱炭素協力	都市・交通

開催校企画 パネルディスカッション

Conference Committee Presents: Panel Discussion (in Japanese)

テーマ 「EV 普及推進を考える」

場 所： 関西大学 千里山キャンパス 第1学舎1号館 千里ホール

日 時： 2024年9月14日(土) 16時～17時30分

<概要>

EV 推進の道は容易ではない。まず、EV の利点が活かされるためには、脱炭素・再エネ社会の実現が前提となる。また、EV バッテリーは希少資源を必要とするため、EV は一般に高価であり、普及には購入補助金を必要とする。さらに、EV バッテリーの主要原材料の多くが中国に依存しており、原材料を安く調達できるメリットを活かして中国製 EV はシェアを拡大している。そのため、欧米では、欧州電池規制をはじめとして中国製 EV を市場から排除する動きが見られる中、世界の自動車市場では急速に経済のブロック化が進んでいる。EV 推進が直面するこうした問題に対して、日本はどのように対処すべきか、産官学の有識者の討論を通して考えていきます。

[第1部] イントロ(論点整理)とパネリストによるプレゼンテーション

EV 推進が直面する課題

- ①電力のグリーン化
- ②EV バッテリーの原材料確保と中国依存
- ③保護主義/経済ブロック化のリスク

[第2部] 総合討論

パネリスト

- ・経済産業省 製造産業局自動車課 自動車戦略企画室長 田邊 国治
- ・環境省 環境再生・資源循環局総務課 資源循環ビジネス推進室長 河田 陽平
- ・本田技研工業 コーポレート戦略本部 リソースサーキュレーション企画部長 多賀 渉
- ・本田技研工業 コーポレート戦略本部 エネルギーサービス事業開発部長/エグゼクティブ
チーフエンジニア 木村 英輔
- ・日産自動車 総合研究所エキスパートリーダー 上條 元久
- ・東海大学 政治経済学部経済学科教授・副学長 細田 衛士 (敬称略)

司会 関西大学 経済学部教授 新熊 隆嘉

主催 環境経済・政策学会

後援 吹田市

日本地球惑星科学連合 (JpGU) との共同企画セッション

Jointly Organized Session with the Japan Geoscience Union (in Japanese)

テーマ 「プラスチック汚染の実態把握と対策」

場 所: 関西大学 千里山キャンパス 第1学舎5号館 Room G

日 時: 2024年9月14日(土) 13時40分~15時40分

<概要>

海ゴミ、特にプラスチックは、もとを辿れば陸域を含む人間活動によって生じたものが河川などを通じて放出されたものであり、その全容の理解には、海洋、河川、海岸に加え、陸の生活圏も含めた調査・研究が必要である。現時点では日本の海岸に漂着しているゴミの総量や種類を把握することさえ困難であり、北太平洋ゴミベルトに至っては、学術研究の報告は極めて限られている。

本セッションでは、プラスチック汚染の現状を把握するための計測を担う地球惑星科学の専門家と、国内外のプラスチック汚染問題や政策に詳しい環境経済学の専門家に登壇いただき、各分野における先端研究や最新の動向をご紹介いただく。その上で、プラスチック汚染問題を学際的な観点からどのように扱い、解決していくか、またどのような形でそうした成果を社会に発信していくかについて議論を行う。

パネリスト

- ・磯辺 篤彦(九州大学応用力学研究所附属大気海洋環境研究センター教授: JpGU 会員)
- ・加古 真一郎(鹿児島大学理工学域工学系理工学研究科(工学系)工学専攻海洋土木工学プログラム教授: JpGU 会員)
- ・小島 道一(アジア経済研究所上席主任研究員・ERIA 支援室室長: SEEPS 会員)
- ・原田 禎夫(同志社大学経済学部准教授: SEEPS 会員)

オーガナイザー

笹尾 俊明(立命館大学経済学部教授)・高橋幸弘(JpGU 会長・北海道大学理学部教授)

SEEPS2024 プログラム詳細 PROGRAM SCHEDULE

セッション名が日本語のものは日本語セッション、英語のものは英語セッションです。
Japanese session titles indicate sessions held in Japanese, and English session titles indicate sessions in English.

【大会第1日目】2024年9月14日(土) Day 1: Saturday, September 14

< パラレルセッション Parallel Sessions (1) 9:30-11:30 >

Speed Talk (1) 日本語 座長：熊丸 博隆 (秋田大学)
2024-09-14 09:30-11:30 Room A

Hydrogen Reduction Steel Production and its Impact on the Economies of Japan: A Simulation with E3ME-FTT: Steel

○韓 旭 (京都大学)

産業連関分析を応用した労働負荷フットプリントの推計フレームワークの構築

○山口 豪介, 中石 知晃 (九州大学)

前方連関型と後方連関型の産業連関分析の統合フレームワークを用いたネットワーク解析

○月岡 葵, 加河 茂美 (九州大学)

Constructing the Environmental GDP and the Role of Technology

○岩間 弘晃 (京都大学)

日中における炭素税の支払意思額と影響要因の比較分析

○CAO LIU, 周 瑋生 (立命館大学)

太陽光発電施設規制条例の効果に関する実証研究

○本田 さはら, 竹内 憲司 (京都大学)

EV 普及促進策に関するパネルデータ分析

○HUANG YAN (立命館大学)

福島原発事故が川内原発周辺地域に与えた影響

○鍛冶屋 智啓, 中石 知晃 (九州大学)

Speed Talk (2) English Chair : Keita Abe (Musashi University)
2024-09-14 09:30-11:30 Room B

Impact of sustainable agricultural practices on household welfare and labor demand: A case study in the Mekong Delta of Vietnam

Nguyen Thi Thu Hien¹, ○Ho Thanh Tam², 島田 幸司¹, Hoang Ha Anh³, Nguyen Van Cuong³, Le Cong Tru³ (¹Ritsumeikan University, ²Asia-Japan Research Institute, ³Nong Lam University)

Who Sells Illegal Fuelwood? Evidence from local market sales in northeastern Bangladesh

○中山 ひとみ, Rahman Md Habibur, 三谷 羊平 (Kyoto University)

The Impact of Air Pollution on Child Growth in Myanmar: Insights from the 2015-2016 DHS and Satellite Data

○Sophia Lay, 日引 聡 (東北大学)

Environmental Policy and Export Dynamics: A Firm-Level Analysis of China's Five-Year Plans
○TANG LINGYU, Hibiki Akira (東北大学)

When can green public procurement really stimulate eco-innovation? Considering the role of intellectual capital
○YUEWEN YANG (京都大学)

Farmer's Adaptation to Climate Change: Evidence from Vietnamese Rural Households
○Mai Chinh¹, 日引 聡¹, Welch Eric² (¹Tohoku University, ²Arizona State University)

Health and Sustainability at Risk: An Empirical Study on the Household Solid Waste Challenge in Panama
○Chavez Ambar, 日引 聡 (東北大学)

気候変動 (1) 座長：劉 憲兵 (地球環境戦略研究機関)
2024-09-14 09:30-11:30 Room C

Feed-in-Tariff backfires: implicit carbon pricing and inter-fuel substitution in manufacturing
○Mortha Aline Justine Lea, 有村 俊秀 (早稲田大学)
討論者：高浜 伸昭 (市川市役所)

温室効果ガス削減のための地方公共団体実行計画における EMS 活用効果：市町村機関の排出量データに基づく実証分析
○高浜 伸昭 (市川市役所)
討論者：劉 憲兵 (地球環境戦略研究機関)

An event study of price changes in China's national carbon market
○劉 憲兵 (地球環境戦略研究機関)
討論者：張 曉芳 (千葉大学)

中国の排出権取引制度における炭素価格変動要因に関する実証分析 –パイロット事業を中心–
○張 曉芳 (千葉大学)
討論者：有村俊秀 (早稲田大学)

Big Data and Recreation Demand Chair : Tatsuo Suwa (Yamaguchi University)
2024-09-14 09:30-11:30 Room D

Diurnal Versus Nocturnal Activity Impacts on Duration Times in Urban Parks: Based on Mobile Phone Data
○Liao JIAJIA (Hokkaido university)
討論者：柘植 隆宏 (上智大学)

National park valuation: application of mobile phone data and open data (国立公園の経済評価：携帯電話データとオープンデータの活用)
○康 傑鋒¹, 柘植 隆宏¹, Liao Jiajia², 久保 雄広³ (¹上智大学, ²北海道大学, ³国立環境研究所)
討論者：諏訪 竜夫 (山口大学)

Recreational time allocation models by applying mobile phone data
○諏訪 竜夫¹, 久保 雄広² (¹山口大学, ²国立環境研究所)
討論者：康 傑鋒 (上智大学)

Business and Environment Chair : Miwa Nakai (Fukui Prefectural University)
2024-09-14 09:30-11:30 Room E

Comparing the willingness to invest returns among green, sustainability, and blue bonds

○有賀 健高 (埼玉大学)

討論者：謝 俊 (九州大学)

The Dynamics of ESG Performance in Global Supply Chains: A Multilevel Approach

○謝 俊 (九州大学)

討論者：中井 美和 (福井県立大学)

Sustainable investment among retail investors in Japan

○中井 美和¹, Engler Daniel², Gutsche Gunnar², Ziegler Andreas² (1 福井県立大学, 2 University of Kassel)

討論者：薛 逸韬 (上海对外经贸大学)

The impact of economic policy uncertainty on the green transformation of OFDI enterprises

○薛 逸韬 (上海对外经贸大学)

討論者：有賀 健高 (埼玉大学)

エネルギー (1) 座長：何 彦旻 (追手門大学)

2024-09-14 09:30-11:30 Room F

Estimating a reasonable increasing block pricing system for Chinese households

王 佳星¹, ○楊 心悅² (1 札幌学院大学, 2 早稲田大学)

討論者：田中 健太 (武蔵大学 経済学部)

エネルギー消費と節約に対する人々の認識 ～日本の家庭における実証研究～

○佐藤 光南¹, 森田 稔² (1 日本エネルギー経済研究所, 2 高崎経済大学)

討論者：何 彦旻 (追手門大学)

福島第一原発 ALPS 処理水の海洋放出に関する日中韓意識比較分析

○何 彦旻⁴, 李 秀澈¹, 崔 鐘敏³, 大島 堅一² (1 名城大学, 2 龍谷大学, 3 ソウル大学, 4 追手門学院大学)

討論者：松岡 俊二 (早稲田大学)

環境経済・政策：実証 (1) 座長：竹内 憲司 (京都大学)

2024-09-14 09:30-11:30 Room G

大規模停電が太陽光発電設備の導入に与える影響：北海道胆振東部地震に着目して

○八木 千尋¹, 竹内 憲司² (1 神戸大学, 2 京都大学)

討論者：菅澤 武尊 (日本住宅総合センター)

COVID-19 による価格変化が首都圏の消費者の経済厚生に与えた影響

○若松 宏樹, 伊藤 暢宏, 丸山 勇樹, 玉木 志穂, 村上 智明 (農林水産省)

討論者：竹内 憲司 (京都大学)

エコカー政策が CO2 排出量にもたらす影響

○中山 慶人¹, 岡島 成治¹, 中村 健太², 岡島 広子³ (1 大阪経済大学, 2 神戸大学, 3 名古屋大学)

討論者：若松 宏樹 (農林水産省)

環境ガバナンス 座長：三俣 学 (同志社大学)
2024-09-14 09:30-11:30 Room H

自然アクセス制の国際比較研究
○三俣 学 (同志社大学)
討論者：大野 智彦 (金沢大学)

中国環境ガバナンス論再考-環境主義をめぐる権威と民主
○大塚 健司 (アジア経済研究所)
討論者：三俣 学 (同志社大学)

自治体による SDGs 認証制度の分析
○小坂 真理 (東海大学)
討論者：大塚 健司 (アジア経済研究所)

持続可能な発展 座長：倉阪 秀史 (千葉大学)
2024-09-14 09:30-11:30 Room I

市町村の再生可能エネルギー政策に関する隔年調査の結果から
○倉阪 秀史 (千葉大学)
討論者：清水 規子 (地球環境戦略研究機関)

サステナブル金融商品に関する文献によるインパクトのとらえ方の傾向 -システムティックレビュー- Trends in how impact is perceived in the literature on sustainable financial products - systematic review-
○清水 規子¹, 森田 香菜子² (1 地球環境戦略研究機関, 2 慶應義塾大学)
討論者：李志東 (長岡科学技術大学)

中山間地域におけるアグロエコロジーの実践と経済的持続可能性: 島根県邑南町における有畜複合経営の実態分析
○関 耕平¹, 北山 幸子² (1 島根大学, 2 立命館大学)
討論者：倉阪 秀史 (千葉大学)

中国がいつ NEV 販売比率 50%突破するか
○李志東 (長岡技術科学大学)
討論者：関 耕平 (島根大学)

< パラレルセッション Parallel Sessions (2) 13:40-15:40 >

Speed Talk (3) 日本語 座長：楊 潔 (富山大学)
2024-09-14 13:40-15:40 Room A

How Much Is a Pet's Life Worth?
○平井 遥 (京都大学)

外国人観光客を対象にした自然観光地に対する選好評価 -日本の「国立公園満喫プロジェクト」に着目して-
○殷 子鈞, 趙 心童, 井元 智子 (東北大学)

中国の第三次電力システム改革における分散型太陽光発電政策の特徴 中国發展改革委員会の関連政策文書へのテキストマイニングに基づいて

○徐 雨晨 (早稲田大学)

日本におけるグリーン全要素エネルギー効率の時空間的変遷と要因分析

○Chenyang Li, 周 璋生 (立命館大学)

札幌市におけるエネルギー貧困の「生きられた経験」の分析

○古賀 勇人 (The University of Manchester)

楽観的な将来期待は電気自動車普及の鶏と卵の問題を解決できるか

○秋山 知也¹, 亀田 達也² (1 東京大学, 2 明治学院大学)

要介護認定者の増加が将来のサプライチェーン温室効果ガス排出量・労働力需要に与える影響分析

○吉良 成美, 重富 陽介 (立命館大学)

EU-ETS における炭素取引価格が変動する理由

○劉 華成 (千葉大学)

Speed Talk (4) English Chair : Yi-Chun Ko (Asian Growth Research Institute)

2024-09-14 13:40-15:40 Room B

An ICT solution in Ecosystem Service Payment System? - Case studies with Rimba Raya REDD+ project

○Pak Michele (Kyoto University)

Co-Benefit Analysis from the Implementation of Climate Change Adaptation Program in West Kalimantan, Indonesia

○Prihatmaja Hangga (Kyoto University)

Electric mobility transition in India: mapping out policies at sub-national levels.

○KANDPAL Roma, TRENCHER Gregory (Kyoto University)

Why Does VSL Differ in Public and Private Contexts?

○Liu Ao, 三谷 羊平 (京都大学)

How Much Will International Tourists Pay to Clean Up Arashiyama? An Analysis Focusing on Western Tourists

○Yang Xiaoqi (京都大学)

Generosity and Misperception between Refugees and Host Communities - Evidence from Economic Survey Experiments in Cox's Bazar, Bangladesh

○Jiang Wenrui, Rahman Md. Habibur, 三谷 羊平 (Kyoto University)

The effect of a fisherman's photographs on consumer evaluation of MSC certified seafood (漁業者の写真が MSC 認証水産物の消費者評価にもたらす影響について)

○魚谷 和史, 阪井 裕太郎, 八木 信行 (東京大学)

Organized Session | FD Experiment Chair : Koji Kotani (Kochi University of Technology)
2024-09-14 13:40-15:40 Room C

“Future Design Economic Experiment for Environment and Sustainability”

Future design and economic experiments

○小谷 浩示 (高知工科大学)

Does future design induce people to make a persistent change to sustainable food consumption?

○Rahman Md. Mostafizur (Kochi University of Technology)

Can future design improve indoor air quality in rural households of Bangladesh?

○ISLAM MOINUL (Kochi University of Technology)

Intragenerational inequality and intergenerational sustainability

○田中 健太¹, 那須 友貴², Tawhidul Islam², Islam Moinul², 小谷 浩示² (1 武蔵大学, 2 高知工科大学)

Challenges to Achieve a Sustainable Society Insights from Social Science Sub-title

○尾野 嘉邦 (Waseda University)

討論者 : 田中 健太 (武蔵大学 経済学部), 尾野 嘉邦 (Waseda University), ISLAM MOINUL (Kochi University of Technology), Rahman Md. Mostafizur (Kochi University of Technology)

Non-market Valuation Chair : Masahiro Sato (Tohoku University)

2024-09-14 13:40-15:40 Room D

Quantifying the Impact of Culture on Domestic Water-saving

○YANG GUOLUNAN, Sato Masahiro (Tohoku University)

討論者 : 吉田 謙太郎 (九州大学)

Assessing preferences for forest carbon credit and co-benefits: A choice experiment case study in Japan

Triana Novelia¹, 太田 貴大², 昔 宣希¹ (1 長崎大学, 2 大阪大学)

討論者 : 佐藤正弘 (東北大学)

Comparing Framing Effects on Implicit Prices of Multiple Agricultural Water Quality between China and Japan-A Lasso Meta-Analysis Based on Choice Experiments

○Zhang Jingna (Kyoto University)

討論者 : 昔 宣希 (長崎大学)

Asia and Developing Countries Chair : Hitomi Nakayama (Kyoto University)

2024-09-14 13:40-15:40 Room E

Understanding the incentives for being frontrunners in adopting green building standards in developing country: Qualitative analysis of interviews with six frontrunners in Cambodia

○CHAN SOKNARAN, 松浦 正浩 (Meiji University)

討論者 : Vuong Nguyen (University of Tsukuba)

A Preliminary on Study of Government Communication and Preventive Health Behavior related to Haze Pollution among the Thai Population

○Noonark Chanapa (STOU)

討論者 : CHAN SOKNARAN (Meiji University)

企画 統合的な複合問題対応 座長：田崎 智宏 (国立環境研究所)

2024-09-14 13:40-15:40 Room F

“統合的な複合環境問題への対応～カーボンニュートラル・ネイチャーポジティブ・サーキュラーエコノミーの同時実現に向けて”

サステナブル分野の統合的評価の現状・動向と今後の研究ニーズ

○水上 碧, 高木 重定 (みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社)

討論者：栗山 浩一 (京都大学)

統合評価モデルからみた複合環境問題を対象とした分析と今後の課題

○増井 利彦 (国立環境研究所)

討論者：栗山 浩一 (京都大学)

環境法政策における政策統合の深化—その到達点と課題

○高村 ゆかり (東京大学)

討論者：栗山 浩一 (京都大学)

複合環境問題の構造把握と統合的対応への道すじ

○田崎 智宏, 中島 謙一, 横島 徳太, 林 岳彦 (国立研究開発法人国立環境研究所)

討論者：栗山 浩一 (京都大学)

日本地球惑星科学連合(JpGU)との共同企画 プラスチック汚染 座長：笹尾 俊明 (立命館大学)

2024-09-14 13:40-15:40 Room G

“プラスチック汚染の実態把握と対策”

海洋プラスチック汚染の現状と今後 — 全球データベースの作成と海域存在量の予測モデルによる流出削減量の提案

○磯辺 篤彦 (九州大学)

AI とリモートセンシングつなぐ 街から海岸までの包括的プラスチック観測網の構築

○加古 真一郎¹, 桑田 想大¹, 種田 哲也¹, 杉山 大祐², 日高 弥子¹, Matsuoka Daisuke² (¹鹿児島大学, ²海洋研究開発機構)

東南アジアにおけるプラスチック汚染

○小島 道一 (日本貿易振興機構アジア経済研究所)

プラスチック汚染の実態解明に向けた市民科学の可能性

○原田 禎夫 (同志社大学)

討論者：高橋 幸弘 (北海道大学), 磯辺 篤彦 (九州大学), 加古 真一郎 (鹿児島大学), 小島 道一 (日本貿易振興機構アジア経済研究所), 原田 禎夫 (同志社大学)

企画 気候変動研究の AI 活用 座長：岩田 紘宜 (東京大学)

2024-09-14 13:40-15:40 Room H

“気候変動イノベーションの政策研究 - 自然言語処理に代表される最新のデータ駆動型アプローチの可能性”

気候イノベーション研究の新たなアプローチ：自然言語処理の政策研究・経済学への適用

○岩田 紘宜¹, 杉山 昌広¹, 横尾 英史² (¹東京大学, ²一橋大学)

討論者：江守 正多 (東京大学), 齋藤 晃太郎 (デロイトトーマツリスクアドバイザー)

気候変動イノベーションとサプライチェーンマネジメント 脱炭素を超えた包括的な ESG マネジメント

○キーラー アレクサンダー 竜太 (九州大学)

討論者：江守 正多 (東京大学), 杉山 昌広 (東京大学)

気候技術導入と ELSI：大規模言語モデルを活用した倫理的観点の情報抽出フレームワークの提案

○富田 凜太郎, 江守 正多, 寒河江 茜里, 中野 晃作, 山田 健二, 岩田 紘宜, 田中 謙司 (東京大学)

討論者：横尾 英史 (一橋大学), 杉山 昌広 (東京大学), 齋藤 晃太郎 (デロイトトーマツリスクアドバイザリー)

企画 気候変動政策 40 年 座長：喜多川 進 (山梨大学)

2024-09-14 13:40-15:40 Room I

“日本の気候変動防止政策 40 年を振り返る”

日本の環境政策における気候変動防止政策の位置

○喜多川 進 (山梨大学)

排出量とエネルギー：何を先に決めるのか？

○亀山 康子 (東京大学)

カーボンプライシングと環境経済・政策学

○有村 俊秀 (早稲田大学)

討論者：明日香 壽川 (東北大学), 伊藤 康 (千葉商科大学)

環境経済・政策：実証 (2) 座長：武田 史郎 (京都産業大学)

2024-09-14 13:40-15:40 Room J

A Computable General Equilibrium Analysis of Energy Tax Reform for Carbon Mitigation in Japan.

○武田 史郎¹, 有村 俊秀², 加藤 真也³ (1 京都産業大学, 2 早稲田大学, 3 山口大学)

討論者：宮城 充宏 (大成建設)

CO2 排出量削減事業の社会的便益分析

○宮城 充宏¹, 山本 肇¹, 熊本 創¹, 阪本 浩章² (1 大成建設, 2 神戸大学)

討論者：渡邊 隆俊 (愛知学院大学)

国際産業連関表を用いた中国の脱炭素化の研究：付加価値と CO2 排出への影響

○渡邊 隆俊, 王 嘉陽 (愛知学院大学)

討論者：YOO SUNBIN (九州大学)

Railway Expansion Reduces Carbon Emissions: 30 Years of Evidence

○YOO SUNBIN¹, 熊谷 惇也², 松島 広志³, Madhu Khanna⁴, 馬奈木 俊介¹ (1 九州大学, 2 福岡大学, 3 Australian National University, 4 University of Illinois)

討論者：武田 史郎 (京都産業大学)

【大会第2日目】2024年9月15日(日) Day 2: Sunday, September 15

< パラレルセッション Parallel Sessions (3) 9:30-11:30 >

Speed Talk (5) 日本語 座長：村上 佳世 (関西学院大学) **2024-09-15 09:30-11:30 Room A**

熟議を通じた市民の気候変動対策と再エネへの認識の変化 多摩市気候市民会議の参加者アンケートの分析から

○山下 紀明^{1,2} (1環境エネルギー政策研究所, 2名古屋大学)

政策アントレプレナー戦略の量的把握：公務員を対象としたウェブモニター調査の結果から

○大野 智彦¹, 古賀 達也² (1金沢大学, 2森林総合研究所)

プロファイル型 BWS による電気自動車と利用環境の評価

○吉田 謙太郎 (九州大学)

プラスチック投入・生産・廃棄における環境影響評価 -CO₂排出量に関する考察-

○熊丸 博隆 (秋田大学)

都市部におけるヒグマのリスク認知と生態系価値：多次元リスク評価に基づく分析

○井元 智子¹, 吉田 惇², 河野 達仁¹ (1東北大学, 2東北学院大学)

ライフサイクル最適化に基づく日本の自動車電動化ロードマップ

○中本 裕哉¹, 横井 峻佑², 時任 翔平³ (1大分大学, 2産業技術総合研究所, 3山形大学)

個人レベル vs 社会レベルの気候変動対策行動 日本におけるアンケート調査からの考察

○別木 苑果, 杉山 昌広 (東京大学)

EU-ETS 制度改革と石炭火力削減政策がドイツの発電構成に与える影響

○東 愛子 (尚絅学院大学)

Speed Talk (6) English Chair : Rintaro Yamaguchi (National Institute for Environmental Studies) **2024-09-15 09:30-11:30 Room B**

An exploratory analysis of energy connectivity interlinkages with SDGs

○Daniel Del Barrio Alvarez (The University of Tokyo)

Adoption of Rice Husk Briquettes as an Alternative to Woodfuel: Evidence from Commercial Cooking Sectors in Northeastern Bangladesh

○Rahman Md. Habibur, Kitajima Kaoru, Mitani Yohei (Kyoto University)

Exploring the Long-Term Nexus of Climate Change, Extreme Hydrological Events, and Migration Patterns

○楊 潔¹, Geetha Mohan¹, Horie Norio¹, 竹内 憲司² (1富山大学, 2京都大学)

The Impact of Trade Openness on The Atmospheric Environment in China

○鄭 沢君, 昔 宣希 (長崎大学)

Optimal location of public charging stations in a monocentric city

○周 義明¹, 河野 達仁² (1広島大学, 2東北大学)

Comprehensive national accounting for carbon emissions
Asheim Geir B.¹, 山口 臨太郎² (1University of Oslo, 2国立環境研究所)

Changes of Nitrogen flow in food systems: Lessons from Iwate, Miyagi, and Fukushima
○Tiku Oscar, 松八重 一代 (東北大学)

Green Fiscal Reforms and the Demographic Squeeze: Lessons from Japan
○山崎 晃生¹, Carbone Jared², Fleming Maxwell² (1GRIPS, 2Colorado School of Mines, 3Colorado School of Mines)

生物多様性・生態系サービス 座長：高橋 卓也 (滋賀県立大学)
2024-09-15 09:30-11:30 Room C

森林所有者と基礎自治体の森林生態系サービス価値化に対する革新性：アクター相互の影響に関する定量的評価

○高橋 卓也¹, 堀 靖人², 大塚 生美³, 柴田 晋吾², 柘植 隆宏⁴ (1滋賀県立大学, 2東北農林専門職大学, 3森林総合研究所, 4上智大学)

討論者：重藤 さわ子 (事業構想大学院大学)

地域における森里海連環の統合的評価の必要性と課題－宮城県南三陸町を事例に－

○重藤 さわ子¹, 高橋 康夫², 星空之介³, 太齋 彰浩³ (1事業構想大学院大学, 2地球環境戦略研究機関, 3サステナビリティセンター)

討論者：三俣 延子 (同志社大学)

植物園の環境経済史－京都府立植物園、生物多様性保全の100年－

○三俣 延子 (同志社大学)

討論者：高橋 卓也 (滋賀県立大学)

Experiment Chair : Mihoko Wakamatsu (Tokyo University of Marine Science and Technology)
2024-09-15 09:30-11:30 Room D

Incentives and norms: theory and evidence from CO2 abatement

○阪本 浩章¹, Lanz Bruno² (1神戸大学, 2University of Neuchatel)

討論者：矢野 日和子 (京都大学)

Nudging Inactive Landowners toward Participation in Conservation Easement A Survey Experiment with Non-industrial Private Forest Owners in Japan

○矢野 日和子, 三谷 羊平 (京都大学)

討論者：若松 美保子 (東京海洋大学)

Punishment and reward in multi-group resource appropriations: an experimental approach

○若松 美保子¹, 謝 俊², 馬奈木 俊介² (1東京海洋大学, 2九州大学)

討論者：阪本 浩章 (神戸大学)

Environmental Economics and Policy: Empirics (1) Chair : Takefumi Fujimoto (The University of Tokyo)
2024-09-15 09:30-11:30 Room E

The influence of flood evacuation sites on housing prices: an empirical study in Kumamoto City, Japan

○YE Yanran (Kyoto University)

討論者：藤本 丈史 (東京大学)

Economic Policy Uncertainty and Environmental Inequality: Effects and Mechanisms

○LUO ZHONGHUI, 竹内 憲司 (京都大学)

討論者：Adjei-Mantey Kwame (UESD, Ghana)

Evaluating Impacts of the Individual Quota on Fishing Patterns in the Purse Seine Fishery in Japan

○藤本 丈史, 阪井 裕太郎 (東京大学)

討論者：竹内 憲司 (京都大学)

Environmental Consciousness and household energy poverty in Ghana

○Adjei-Mantey Kwame¹, Inglesi-Lotz Roula², Amoah Anthony¹ (1UESD, Ghana, 2University of Pretoria)

討論者：阿部 景太 (武蔵大学)

環境経済・政策：理論 座長：大熊 一寛 (東海大学)

2024-09-15 09:30-11:30 Room F

電力部門の市場構造が非電力部門の電化と総排出量に与える影響

○庫川 幸秀 (金沢星稜大学)

討論者：五十川 大也 (大阪公立大学)

SDGs 財源のための法人への需要独占レント課徴金：日本の場合

○島本 美保子 (法政大学)

討論者：庫川 幸秀 (金沢星稜大学)

グリーン成長は長期において可能なのか？－自然資本と環境効率性上昇を組み込んだカレッツキアンモデル－

○大熊 一寛¹, 西洋² (1東海大学, 2阪南大学)

討論者：本間 聡 (東海大学)

エネルギー（2） 座長：京井 尋佑 (山形大学)

2024-09-15 09:30-11:30 Room G

Decarbonizing energy consumption in household sector: Estimating demand for demand-side resources control

○今村 勇哉¹, 本田 智則², 竹内 憲司¹ (1京都大学, 2産業技術総合研究所, 3京都大学)

討論者：京井 尋佑 (山形大学)

国内海上輸送由来のライフサイクル CO2 排出量に対する包括的な構造分解分析

○下津浦 大賀 (九州大学)

討論者：本田 智則 (産業技術総合研究所)

気候変動（2） 座長：江守 正多 (東京大学)

2024-09-15 09:30-11:30 Room H

日本のエネルギー政策の原則の再検討：S+4E の提案

○江守 正多¹, 三上 直之², 渡邊 理絵³ (1東京大学, 2名古屋大学, 3青山学院大学)

討論者：TRENCHER Gregory (京都大学)

パリ協定下での脱炭素化推進に向けて縮小政策に関する実証分析

○TRENCHER Gregory (京都大学)

討論者：今村 航平 (茨城大学)

気候難民の精神的損害の貨幣価値評価

○今村 航平 (茨城大学)

討論者：除本 理史 (大阪公立大学)

企業と環境 座長：細田 衛士 (東海大学)

2024-09-15 09:30-11:30 Room I

固定資本財の選択問題：売切りかリースか

○細田 衛士¹, 山本 雅資² (1 東海大学, 2 神奈川大学)

討論者：篠村 夏椰 (一橋大学)

日本の一般投資家による環境債の投資動機の分析 大きなリターン、小さなリターン、非金銭的選好の比較 Investment Motivations for Green Bond among Individual Investors between Large and Small Monetary Returns and Non-monetary Preferences

○篠村 夏椰^{1,2} (1 一橋大学, 2 埼玉大学)

討論者：中尾 悠利子 (関西大学)

タイトル ESG 評価の役割：バリューモデルからの考察

○中尾 悠利子 (関西大学)

討論者：善野 吉博 (東京短資株式会社)

機関投資家のグリーンボンドへの支払意思額に影響を与える要因分析 ～中国北京・上海・深圳の事例 Comparing Factors Affecting Chinese Institutional Investors' Willingness to Pay for Green Bonds in Beijing, Shanghai, and Shenzhen

○善野 吉博¹, 有賀 健高² (1 東京短資, 2 埼玉大学)

討論者：細田 衛士 (東海大学)

< パラレルセッション Parallel Sessions (4) 14:20-16:20 >

Speed Talk (7) 日本語 座長：西出 聡悟 (日立製作所)

2024-09-15 14:20-16:20 Room A

陸上風力発電に対する住民の選好 一配分的正義に着目した選択型実験による分析ー

○廣木 雅史¹, 岩田 健吾², 京井 尋佑³, 本巢 芽美⁴ (1 京都大学, 2 公立鳥取環境大学, 3 山形大学, 4 名古屋大学)

マイボトルの利用を促す情報に関するアンケート調査

○沼田 大輔 (福島大学)

漁船数の減少と漁業者の漁場選択行動

○竹内 誠一¹, 中元 魁人², 八木 信行¹, 阪井 裕太郎¹ (1 東京大学, 2 大和総研)

デジタル経済：都市の炭素排出削減を導く新しいエンジンー中国からの実証的な証拠ー

李 晨阳, ○千 曠娥, 周 瑋生 (立命館大学)

Rising temperature and farm-gate price of rice -Direct-to-consumer selling as an adaptation strategy-

○岡村 伊織¹, 藤栄 剛², 仙田 徹志³ (1 愛媛大学, 2 明治大学, 3 京都大学)

Wildfires, Pollution, and Pregnancy Outcomes: Evidence from Lightning Strikes

○梅谷 隼人 (神戸大学)

環境保全制度の設計にむけた自然資本を含む SCGE モデルの研究

○西出 聡悟¹, 田部 洋祐¹, 加藤 猛^{1,2}, 宮越 純一¹, 大輪 美沙¹, 嶺 竜治^{1,2}, 舟根 司¹, 渡辺 康一¹, 広井 良典² (¹日立製作所, ²京都大学)

廃棄物処理・リサイクル政策 座長：野村 魁 (山梨英和大学)

2024-09-15 14:20-16:20 Room B

Valuation of plastic materials in the second-hand markets

○李 金松, 竹内 憲司 (京都大学)

討論者：寺園 淳 (国立環境研究所)

Estimating the impact of waste pricing programs on waste reduction-Using MTE analysis

後藤 剛志¹, 野村 魁², 加藤 大貴³ (¹千葉大学, ²山梨英和大学, ³一橋大学)

討論者：李 金松 (京都大学)

廃棄物処理におけるリチウムイオン電池起因の発火・火災等事故の対策と効果

○寺園 淳¹, 小口 正弘¹, 蓮沼 和夫² (¹国立環境研究所, ²みずほリサーチ&テクノロジーズ)

討論者：野村 魁 (山梨英和大学)

企画 国立公園の経済分析 座長：栗山 浩一 (京都大学)

2024-09-15 14:20-16:20 Room C

“国立公園・自然環境の経済分析と政策提言”

国立公園の利用者負担の現状と課題：全国五カ所の事例研究から

○今川春佳, 千葉泰史, 深津幸太郎, 庄子康, 愛甲哲也 (北海道大学)

討論者：竹内 憲司 (京都大学)

政策立案のためのビッグデータ分析：国立公園における観光利用を事例に

○柘植 隆宏¹, 康 傑鋒¹, 廖 佳佳², 栗山 浩一³, 久保 雄広⁴ (¹上智大学, ²北海道大学, ³京都大学, ⁴国立環境研究所)

討論者：竹内 憲司 (京都大学)

国立公園における時間配分

○竹中 昂平¹, 柘植 隆宏², 庄子 康³, 久保 雄広⁴, 栗山 浩一⁵ (¹帝塚山大学, ²上智大学, ³北海道大学, ⁴国立研究開発法人国立環境研究所, ⁵京都大学)

討論者：竹内 憲司 (京都大学)

Political Science Chair : Osamu Hayakawa (Ritsumeikan APU)

2024-09-15 14:20-16:20 Room D

炭素国境調整措置 (BCA)に関する WTO 紛争の回避は可能か—WTO 貿易と環境委員会の教訓を踏まえて

○早川 修 (立命館アジア太平洋大学)

討論者：大野 智彦 (金沢大学)

Application of the Multiple Streams Framework to the assessment of bilateral environmental relations: a retrospective on the origins of Russian-Japanese environmental cooperation

○Balinskaia Aleksandra (金沢大学)

討論者：HARTWIG Manuela (東京大学)

Evaluation of use of scenarios in Japan's energy and climate policymaking
○HARTWIG Manuela¹, 杉山 昌広¹, 白木 裕斗² (1 東京大学, 2 名古屋大学)
討論者：早川 修 (立命館アジア太平洋大学)

Environmental Economics and Policy: Empirics (2) Chair : Bo Shi (Kyushu University)
2024-09-15 14:20-16:20 Room E

Trade in Value Added and Global Footprint: A Unified Output Accounting Framework
○LIU JINGWEN, OKA TOSHIHIRO (京都大学)
討論者：ZHANG TUO (東北大学)

Higher Stakes, Lower Gains: Analyzing the Revenue Cannibalization Effect of Renewable Energies in the Electricity Market with PyPSA-Japan2050 Model
○ZHANG TUO (東北大学)
討論者：石 博 (九州大学)

Impacts of investing renewable energy on human capital and future sustainability: A framework of inclusive wealth analysis at province-level in China
○石 博¹, 姜 秋恵², 石 敏俊², 馬奈木 俊介¹ (1 九州大学, 2 浙江大学)
討論者：岡 敏弘 (京都大学)

企画 公害経験／研究の継承 座長：清水 万由子 (龍谷大学)
2024-09-15 14:20-16:20 Room F

“公害経験／公害研究を未来に向けてどう継承するか”

公害経験継承論の射程
○清水 万由子 (龍谷大学)
討論者：喜多川 進 (山梨大学)

公害経験の継承をめぐる多視点性と協働ー公害資料館ネットワークは何をめざしているかー
○林 美帆^{3, 1, 2} (1 龍谷大学, 2 大阪公立大学, 3 岡山理科大学)
討論者：遠藤 邦夫 (水俣病センター相思社)

「困難な過去」の継承と公害地域の再生
○除本 理史 (大阪公立大学)
討論者：川尻 剛士 (山口大学)

企画 グリトラ 2035 座長：明日香 壽川 (東北大学)
2024-09-15 14:20-16:20 Room G

“グリーントランジション 2035”

グリーントランジション 2035：第7次エネルギー基本計画および2035年目標の策定に向けて考える 再エネ・省エネを中心としたエネルギーシナリオの経済合理性
○明日香 壽川¹, 歌川 学², 朴 勝俊³, 松原 弘直⁴, 鈴木 一光⁵ (1 東北大学, 2 産業技術総合研究所, 3 関西学院大学, 4 環境エネルギー政策研究所, 5 東京経済大学)

討論者：西岡 秀三 (地球環境戦略研究機関), 甲斐沼 貴美子 (地球環境戦略研究機関), 槌屋 治紀 (システム技術研究所), 平田 仁子 (Climate Integrate), 高瀬 香絵 (自然エネルギー財団), 田村 堅太郎 (地球環境戦略研究機関), 栗山 昭久 (地球環境戦略研究機関)

企画 移行方法論の構築 座長：赤尾 健一 (早稲田大学)

2024-09-15 14:20-16:20 Room H

“地域を主体とするサステナブル社会への移行方法論の構築”

地域循環共生圏を取り巻く社会条件の設定 方法論の基礎的条件設定

○赤尾 健一, 黒川 哲志, 本間 まり子 (早稲田大学)

討論者：細田 衛士 (東海大学)

社会イノベーションとしての地域循環共生圏の方法論の構築

○鷺津 明由, 早田 宰, 野津 喬 (早稲田大学)

討論者：諸富 徹 (京都大学)

国際的視点を加味した地域循環共生圏の運営手法の構築

○吉田 朗, 長谷川 信次 (早稲田大学)

討論者：野津 喬 (早稲田大学)

企画 日 ASEAN の脱炭素協力 座長：加藤 真也 (山口大学)

2024-09-15 14:20-16:20 Room I

“アジア・ゼロ・エミッション共同体 (AZEC) における日本と ASEAN の脱炭素政策設計と政策協調”

日本から ASEAN への脱炭素技術移転の産業関連分析

○加藤 真也 (山口大学), 吉岡 努 (東洋大学), 韓 旭 (京都大学)

討論者：Keola Souknilanh (ERIA)

ASEAN における脱炭素化と金融：社会会計表 (SAM) による分析

○吉岡 努 (東洋大学)

討論者：Keola Souknilanh (ERIA)

ASEAN 関連エネルギー大臣会合における気候変動問題と技術開発の動向 –共同声明文書を使用した計量テキスト分析–

○安橋 正人¹, 岩崎 総則² (1 奈良女子大学, 2 東アジア・アセアン経済研究センター)

討論者：Keola Souknilanh (ERIA)

メコン地域における大気汚染物質排出の動向 –人工衛星データによるトップダウン分析–

○岩崎 総則, Keola Souknilanh (ERIA)

討論者：Keola Souknilanh (ERIA)

都市・交通 座長：菅澤 武尊 (日本住宅総合センター)

2024-09-15 14:20-16:20 Room J

Assessing users' preferences for ride-hailing services in Japan

○富田 貴子¹, 今村 勇哉², 大堀 秀一¹ (1 関西大学, 2 京都大学)

討論者：熊谷 惇也 (福岡大学)

Flight noise and housing markets: Evidence from new flight paths of Haneda airport

○菅澤 武尊¹, 黒田 雄太², 野村 魁³, 安田 昌平⁴, 吉田 惇⁵ (1 日本住宅総合センター, 2 大阪公立大学, 3 山梨英和大学, 4 日本大学, 5 東北学院大学)

討論者：定行 泰甫 (成城大学)

Railway Expansions and Human Capital Growth: A 20-Year Causal Analysis in Tokyo

○熊谷 惇也¹, 兪 善彬², 馬奈木 俊介² (1 福岡大学, 2 九州大学)

討論者：吉田 惇 (東北学院大学)

会場までのアクセス CONFERENCE LOCATION

○阪急梅田駅(JR 大阪駅と隣接しております)から:

- ・千里線「北千里」行きに乗り、「関大前」下車。
- ・京都線に乗り、「淡路」駅で途中下車、阪急千里線「北千里」行に乗り換えて「関大前」下車。

○JR 新大阪駅から:

大阪メトロ 御堂筋線「千里中央」行に乗り、「西中島南方」駅で下車。徒歩にて阪急「南方」駅に。阪急千里線「北千里」行に乗り、「関大前」駅下車。

○大阪空港(伊丹空港)から:

大阪モノレール「大阪空港」から門真市行に乗り、「山田」駅下車。徒歩にて阪急「山田」駅に。阪急千里線「梅田」行(または「天下茶屋」行)に乗り、「関大前」駅下車。

To reach the venue by public transportation, (1) get off at Kandaimae Station on the Hankyu Railway Senri Line (about 25 minutes from Umeda, 20 minutes from Minamigata), and then walk about 10 minutes through the Main Gate.

<https://www.kansai-u.ac.jp/English/about/campus/>

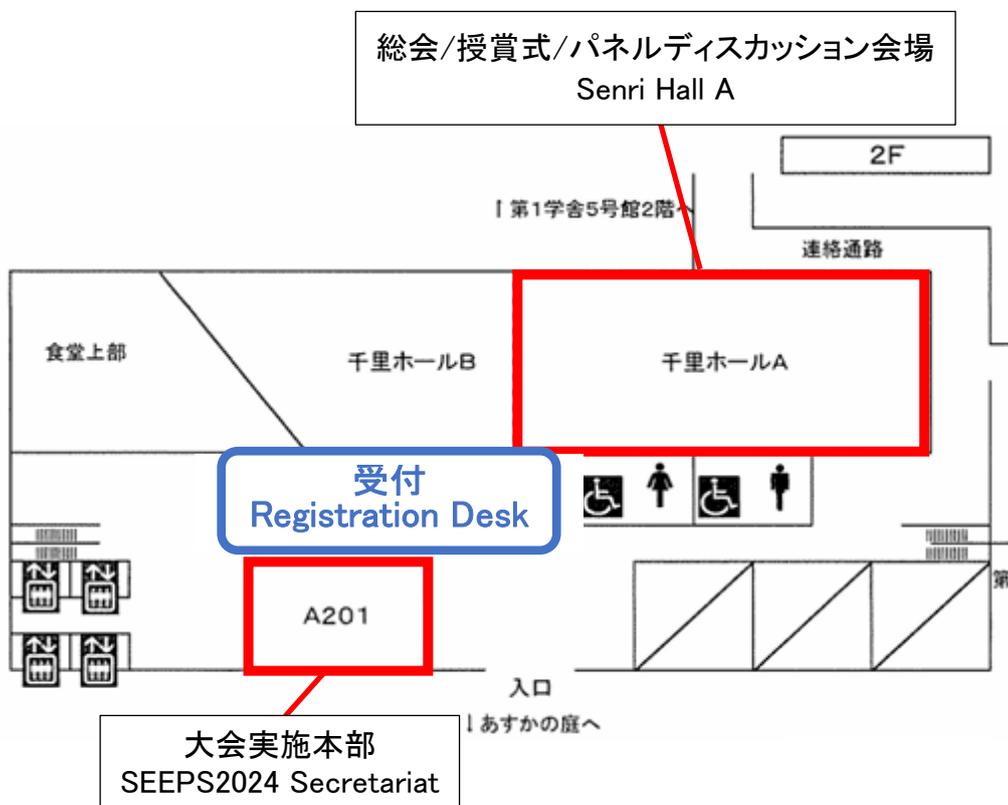
千里山キャンパス案内図 SENRIYAMA CAMPUS MAP

Please find a map in English at <https://www.kansai-u.ac.jp/English/about/campus/>

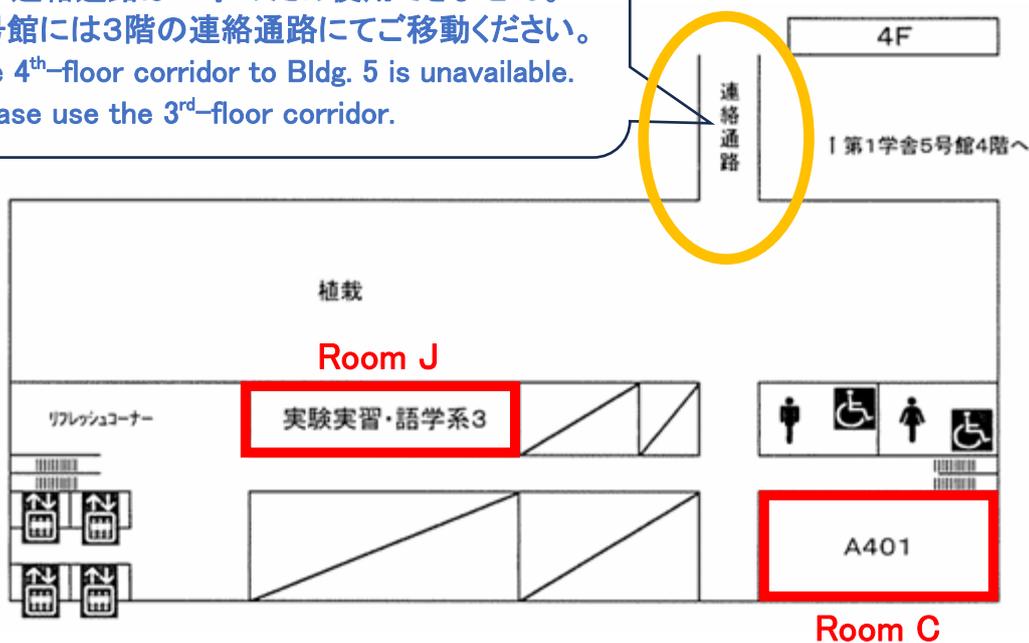


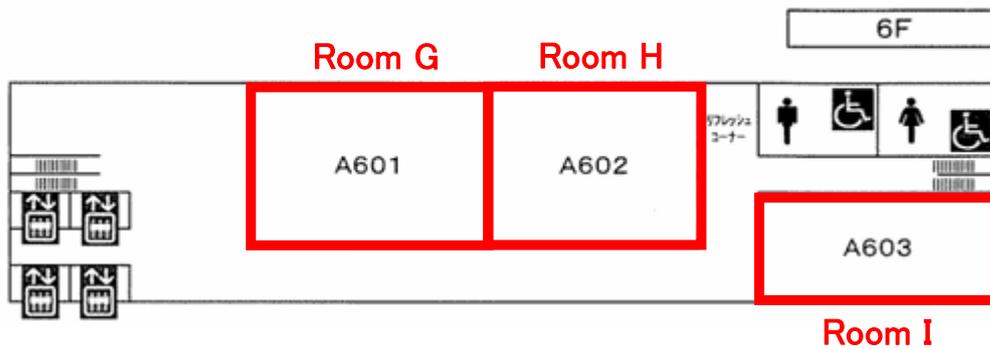
教室平面図 FLOOR PLANS

第1学舎 1号館 2～6階 Bldg. 1 (2F-6F), Area 1



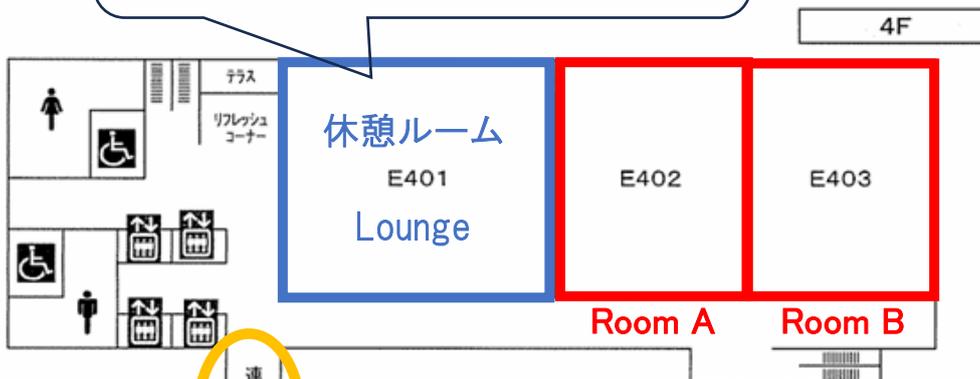
この連絡通路は工事のため使用できません。
5号館には3階の連絡通路にてご移動ください。
The 4th-floor corridor to Bldg. 5 is unavailable.
Please use the 3rd-floor corridor.





第1学舎5号館4階 Bldg. 5 (4F), Area 1

E401 は休憩ルームです。
 打ち合わせなど、ご自由にご利用ください。
 Please use a lounge for break, meeting, etc.



この連絡通路は工事のため使用できません。
 1号館には3階の連絡通路にてご移動ください。
 The 4th-floor corridor to Bldg. 1 is unavailable.
 Please use the 3rd-floor corridor.

大会事務局について SEEPS2024 SECRETARIAT

大会当日は、第1学舎 1号館 2階 A201 教室に大会実行委員会の事務局を設置しています。何かお困りのことがありましたらお立ち寄りください。

If you have any questions, please visit SEEPS2024 secretariat at Room A201, Bldg. 1, Area 1.

Contact Email: shinkuma@kansai-u.ac.jp

大会実行委員

新熊 隆嘉(委員長)、石村 雄一、大西 靖、大堀 秀一、
木村 麻子、菅田 一、東田 啓作、山川 俊和、山本 裕基

SEEPS 2024 Conference Committee:

Takayoshi Shinkuma (Chair), Yuichi Ishimura, Yasushi Onishi, Shuichi Ohori,
Asako Kimura, Hajime Sugeta, Keisaku Higashida, Toshikazu Yamakawa, Yuki Yamamoto

プログラム委員

内田 真輔(委員長)、阿部 景太、石村 雄一、岡川 梓、木山 正一、
阪井 裕太郎、定行 泰甫、天畠 華織、杜 依濛、野原 克仁、
三谷 羊平、宮本 舞、村上 佳世、山口 恵子、山崎 晃生、吉田 惇

SEEPS 2024 Conference Program Committee:

Shinsuke Uchida (Chair), Keita Abe, Yuichi Ishimura, Azusa Okagawa, Shoichi Kiyama,
Yutaro Sakai, Taisuke Sadayuki, Kaori Tembata, Yimeng Du, Katsuhito Nohara,
Yohei Mitani, Mai Miyamoto, Kayo Murakami, Keiko Yamaguchi, Akio Yamazaki, Jun Yoshida